

# ゴ ミ ゼロ 5 3 0 レポート

第56号 2013年3月31日 発行

編集と発行 530運動環境協議会  
〔豊橋市今橋町1番地 豊橋市役所環境政策課内 電話(0532)51-2414〕  
〔URL <http://www.530.toyohashi.aichi.jp> E-mail 530@city.toyohashi.lg.jp〕



530運動環境協議会では、集めたごみの量などを競う「スポーツGOMI拾い大会in530豊橋」やごみ減量呼び掛ける「No!包装キャンペーン」、省エネ月間に合わせた啓発活動などを実施しました。

クリーンアップ大作戦は例年1~2回は悪天候のため中止となることがありましたが、今年は天候に恵まれ1回も中止することなく実施することができました。

今回のレポートでは、本協議会の平成24年10月からの主な活動について紹介します。

## 530会員募集のお知らせ

530運動環境協議会は、環境美化活動から省資源・省エネルギー、環境教育など、今後も様々な取り組みを行い、ごみがゼロになる社会を目指します。

本協議会では活動に参加・協力していただく会員を募集いたしております。法人・団体会員は1口1万円、個人会員は1口500円、いずれも年会費で1口以上です。申込は協議会事務局窓口のほか、ホームページからもできます。

## 目次

- スポーツGOMI拾い大会in530豊橋・・・2
- クリーンアップ大作戦・・・・・・・・・・2
- レジ袋有料化・・・・・・・・・・・・・3
- 省エネ月間街頭啓発・・・・・・・・・・3
- No!包装キャンペーン・・・・・・・・・・4
- 会員紹介コーナー・・・・・・・・・・・・・4



# スポーツGOMI拾い大会 in 530 豊橋

11月18日（日）に昨年に続き2回目となる「スポーツGOMI拾い」を開催しました。

昨年は本協議会のクリーンアップ大作戦の一つとして、役員・会員だけでの開催でしたが、今年は一般からも参加者を募集し、企業や家族、友人などでチームを組んで、たくさんの方が参加してくださいました。

「スポーツGOMI拾い」とは一般社団法人日本スポーツGOMI拾い連盟代表の馬見塚健一氏が考案し、決められたエリア内でごみを拾い、集めたごみの質と量で換算したポイントを競い合うというものです。

今回は、平成24年7月に施行された路上喫煙やごみのポイ捨てを防止するための「快適なまちづくりを推進する条例」のポイ捨て禁止重点区域を競技エリアに設定し、22チーム88人の参加で開催しました。

前日に雨が降りましたが、当日は晴天に恵まれ「ゴミ拾いはスポーツだ！」という掛け声で競技をスタートし、1時間の競技を終えて計量した結果、優勝はサーラ住宅グループBチーム、準優勝は野村證券Aチーム、第3位は松山校区老人クラブチームの皆さんでした。全チームで集めたごみの総重量は122.5kgにもなりました。



## クリーンアップ大作戦

10月27日（土）に駅前クリーンアップ大作戦、3月2日（土）に豊橋公園クリーンアップ大作戦を実施しました。

10月には「快適なまちづくりを推進する条例」の路上喫煙禁止区域・ごみのポイ捨て禁止重点区域が告示されたことにあわせて、豊橋駅前において530運動の啓発活動と同時にクリーンアップ大作戦を行い、約180名が参加し約80kgのごみを回収しました。

今年の冬も寒さが厳しく冷たい風が吹いていましたが、豊橋公園クリーンアップ大作戦には今年度最多となる約230名が参加し、約180kgのごみを回収しました。





## レジ袋有料化

販売店などで無料配布されるレジ袋は、買い物以外にも利用できるためとても便利なものです。しかし、レジ袋を作ったり、ごみとして処分するためには多くの資源とエネルギーが必要です。

530運動環境協議会は、事業者・豊橋市と協力して、ごみとして出されるレジ袋を少しでも減らすために、平成25年4月から、有料化によるレジ袋の削減に取り組むこととなりました。

レジ袋の有料化は、取り組みに協力してくれる事業者と豊橋市・本協議会の三者で「レジ袋の削減に関する協定」を結んで実施され、2月21日（木）には市役所において、事業者の代表・佐原市長・本協議会古澤会長が出席し、協定締結式が行われました。

協定に参加した29事業者（67店舗）ではレジ袋の無料配布を中止し、豊橋市・本協議会はマイバッグの利用を呼びかけるなど啓発活動を実施していきます。



## 省エネ月間街頭啓発

「省エネルギー月間」初日の2月1日（金）に、豊橋駅ペDESTリアンデッキにおいて省エネ月間街頭啓発を会員約40名の参加により実施しました。

今年は、4月からのレジ袋有料化に向けた啓発として、携帯型のマイバッグを配布しました。



# No! 包装キャンペーン

530運動環境協議会では1月に「No! 包装キャンペーン」を実施しました。

このキャンペーンは、余分なレジ袋や過剰包装を断ることをきっかけとしてごみ減量について考えてもらうキャンペーンです。

今回の「No! 包装キャンペーン」では、「マイバッグイラストコンクール」として「こんなプリントの入ったマイバッグを持ちたい」と思うようなイラストを募集しました。

コンクールには101点ものイラストの応募があり、530運動環境協議会で審査を行い各賞を決定し、景品をお贈りしました。また、惜しくも受賞を逃した方へも、参加賞としてレジかごバッグをお贈りしました。このバッグを利用してレジ袋の削減にご協力いただきたいと思います。

賞	氏名	優秀賞受賞作品
優秀賞	赤石 さくら	
入選	山本 実沙希	
	杉浦 永一	
佳作	井立 聖二	
	木下 冬聖	
	木多 健太	

## 会員紹介コーナー

今回は牟呂用水土地改良区さんの環境に対する取り組みなどについて紹介します。

### イベント活動における530運動の推進について

牟呂用水土地改良区

牟呂用水は、明治20年に開削されたのが起源で120余年もの間、新城市、豊川市、豊橋市の農地へ水を供給しています。また、市民の大切な生活用水もこの牟呂用水路に流れ、森岡取水場（豊橋市石巻本町地内）まで運ばれています。

当土地改良区は、牟呂用水普通水利組合という団体から昭和27年4月1日に組織変更し設立されました。事務所を新城市一畑田に置き、組合員数は約2,200名、受益面積は約953ヘクタールであります。

近年、一般の方々から「牟呂用水の役割ってなに？」という言葉聞くことが増えてきました。こうしたことを受け、平成16年度から牟呂用水の役割はもちろんのこと、歴史・施設について広く一般の方々へ知ってもらうイベントとして「<sup>みどり</sup>水土里ウォークイン牟呂用水」を毎年10月に開催しております。

さらに、平成20年度からは牟呂用水美化運動の紹介や水路内の530運動の実践活動などを行っております。530運動をしながらのウォーキングでは、子供達からは、「楽しかった」「用水路がきれいになって嬉しかった」など素直な意見をいただき我々施設管理者も大変うれしく思っております。

今後も当土地改良区では、市民の方々の牟呂用水への理解と環境意識の向上のため、身の丈にあった活動を継続的に実施していきたいと考えております。



イベントでの活動の様子

◆この印刷物は再生紙を使用しています。